

## アートな秋到来！「第85回素心会展」開催中

アーセプトグループの長谷部光哉が所属する美術愛好家グループ素心会（神尾忠雄会長）の恒例の美術展が2023年9月5日（火）～9日（土）の間、アトリオン（秋田市中通）2F会場で開催中です（10時から17時、初日のみ12時開場）。

今回の絵画テーマは「秋田市民の故郷の山・太平山」（1170m）です。

太平山は、連峰となっており、その南北側から眺めると、まるで大蛇（おろち）のような山容です。江戸中期の紀行家・菅江真澄（1754-1829年：三河国出身・北海道や東北を周遊）は太平山をモチーフに素描画集「雪のおろちね」と随筆「月のおろちね」をのこしました。

今回、長谷部は、真澄のモチーフに着目した水彩画3点を出展しております。

- ・「雪香るーおろちね迎春ー」（初春：取材地・秋田市河辺赤平）
- ・「わたる涼風ーおろちね盛夏ー」（盛夏：取材地・男鹿市寒風山展望台）
- ・「日没て、月あらはるー月のおろちねー」（中秋：取材地・秋田市太平貝の沢温泉）

お仕事の合間にも、是非、お立ち寄り戴き、アートな秋のひとつときをお過ごしください。

○アトリオン催事案内

<http://www.kosei-buil.co.jp/atorion/event.html>

○菅江真澄資料センター（秋田県立博物館）

<https://www.akihaku.jp/exhibition/permanent/masumi/>



「雪香るーおろちね迎春ー」 ©M.HASEBE